

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はTOYOTA CENTURYにフロントスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑色や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のスレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



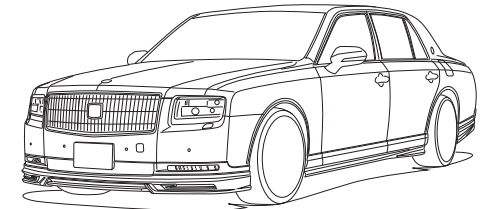
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をオススメ致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT SPOILER	フロントスポイラー本体(ステー付属)	1
	ステンレストリム (センター用)	1
	ステンレストリム (左右用)	1set
	エンドモール(黒/グレー)	各1



FRONT SPOILER

【塗装前作業】

- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
 - 2) 図を参考に付属ステーを利用し、フロントスポイラーを車両へ仮組みして下さい。
- ※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。

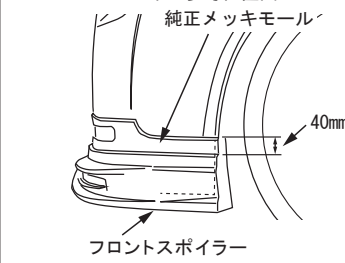
※両面テープはまだ使わないで下さい

- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

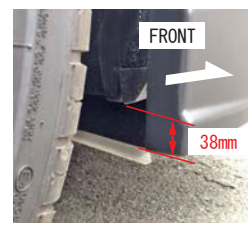
【塗装後作業】

- 4) 付属のエンドモールドをフロントスポイラーに貼り付けて下さい。
 - 5) フロントスポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行ってください。
 - 6) フロントスポイラーを取り付け位置に合わせて付属ステーと両面テープで車両へ接着し、各固定箇所を仮止めして下さい。
- ※両面テープの離紙紙はフロントスポイラーを装着する際、調整ができる様に全て剥がさず両端のみを剥がして下さい。
- 7) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
 - 8) 各ステンレストリムを装着する接着面とフロントスポイラー側の密着する部分の脱脂を充分に行い、取り付け位置に合わせて両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用し接着して下さい。

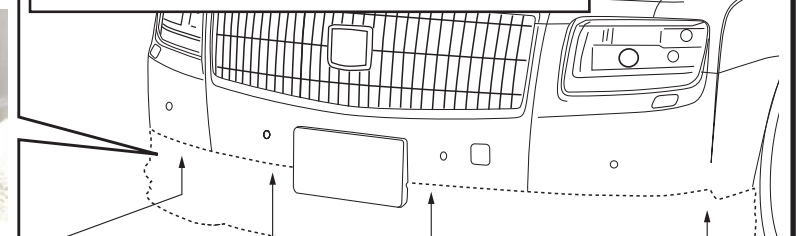
図1 フロントスポイラー参考位置図



■純正フロントバンパー下端参考寸法



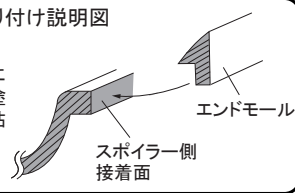
※数値に関しましては車両誤差や採寸方法によって変わりますので参考数値とお考えください



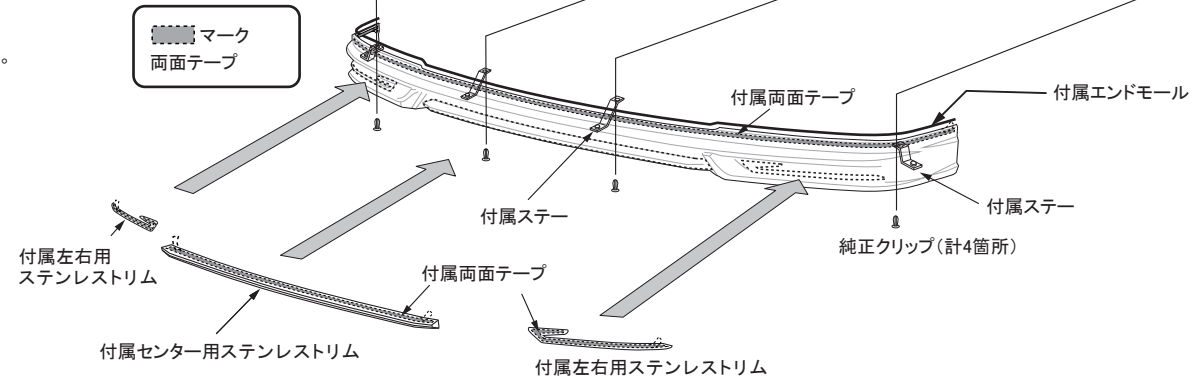
■エンドモールド取り付け説明図

作業内容:(4)

スポイラーの接着面にプライマー(別売)を塗布し、エンドモールドを貼り付けて下さい。



△注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でスレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はTOYOTA CENTURYにサイドステップとサイドパネルを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

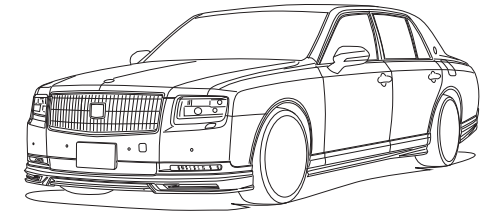
- △注意** ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。
- ※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
 - 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
 - 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
 - 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
 - カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
 - 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
 - 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
 - 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
 - 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
 - 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
 - WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
 - エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等で指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

- このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。
- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
 - コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
 - 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。
- ※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等で買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
SIDE STEP	サイドステップ(ステー付属)	1set
	樹脂グロメット	2
SIDE PANEL	サイドパネル	1set
	エンドモール(黒/グレー)	各1



SIDE STEP&SIDE PANEL

【塗装前作業】

- ※図は右側を表示しています。左側も同様に取り付けを行って下さい。
- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
 - 2) 図を参考にサイドステップとサイドパネルを車両へ仮組みして下さい。
- ※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- ※両面テープはまだ使わないで下さい
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

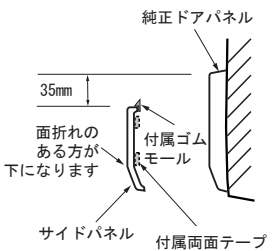
【塗装後作業】

- 4) サイドパネルに付属のエンドモールを貼り付けて下さい。
- 5) サイドステップとサイドパネルの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行ってください。
- 6) 図を参考にサイドステップとサイドパネルを取り付け位置に合わせて付属の両面テープで車両へ接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
※両面テープの離野紙はスポイラーを装着する際、調整ができる様に全て剥がさず両端のみを剥がして下さい。
- 7) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止めた部分を確実に固定して下さい。
- 8) 完全に接着するまで、充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

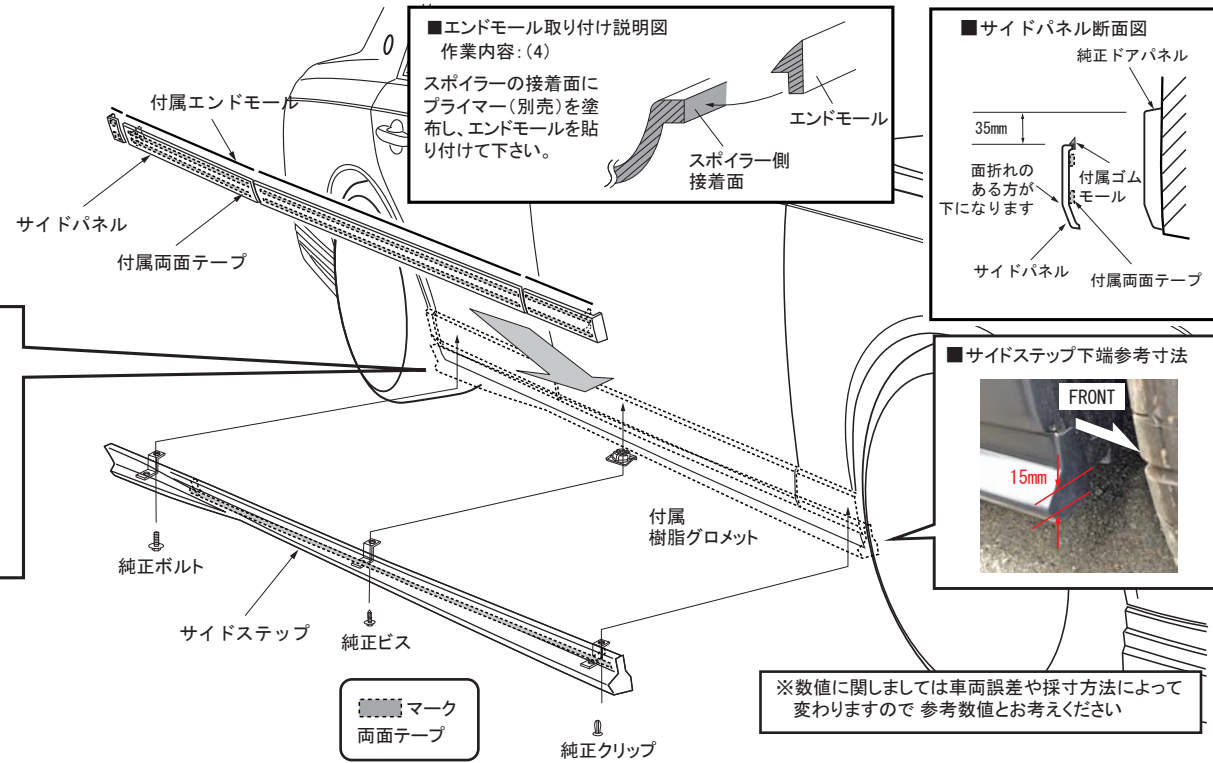
■サイドステップ下端参考寸法



■サイドパネル断面図



■サイドステップ下端参考寸法



△注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はTOYOTA CENTURYにリアスカートを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

- 本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑線や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

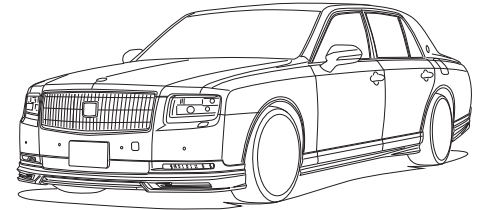
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR SKIRT	リアスカート本体(ステー付属)	1
	LEDランプ(LEDBGL3240) (固定用キャップボルト&ワッシャー&ナット付)	1
	スモーキングパネル	1
	ステンレストリムセンター用	1
	エンドモール(黒/グレー)	各1



REAR SKIRT

【塗装前作業】

- 1) 取り付けの前に部品の確認をして下さい。
- 2) LEDランプをリアスカートに仮合わせし、図を参考にリアスカートを仮合わせをして下さい。
(両面テープはまだ使わないで下さい)
- ※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 4) リアスカートを車両から取り外してLEDランプの配線作業を行い、点灯確認をして下さい。

【塗装後作業】

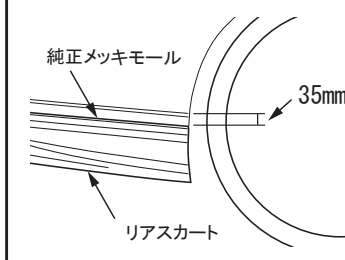
- 5) 付属のエンドモールドをリアスカートに貼り付けて下さい。
- 6) リアスカートにLEDランプを取り付けて下さい。(別紙参照)
- 7) LEDランプを取り付け、配線を接続し点灯確認をして下さい。
※付属のLEDランプはバックフォグとして使用して下さい。
※LEDランプ装着車は車検時にスモーキングパネルが必要になりますので保管願います。
- ※付属のスモーキングパネル使用時はリアスカート側の接着部分の脱脂を充分に行ってコーキングボンド等(別売)を使用し取り付けして下さい。
- 8) リアスカートの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行って下さい。
- 9) リアスカートを車両の取り付け位置に合わせて両面テープ(別売)とコーキングボンド(別売)等で接着し、各固定箇所を仮止めして下さい。
- 10) 付属のメッキガーニッシュを装着する接着面とリアスカート側の密着する部分の脱脂を充分に行い、取り付け位置に合わせて両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用し接着して下さい。
- 11) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止めた部分を確実に固定して下さい。
- 12) リアスカートが完全に接着するまで、充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※配線作業は必ず通電しない状態で行って下さい。(バッテリー端子を外す等、車両に適した方法をとって下さい。)
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

※数値に関しましては車両誤差や採寸方法によって変わりますので参考数値とお考えください

図1 リアスカート参考位置図

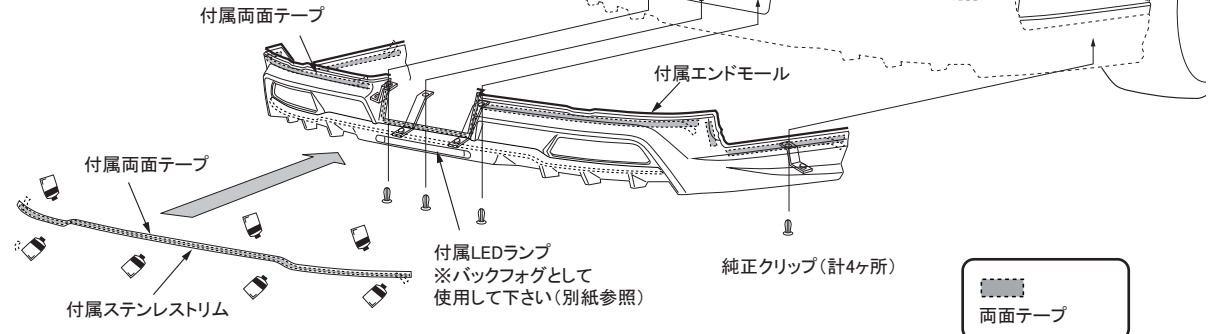
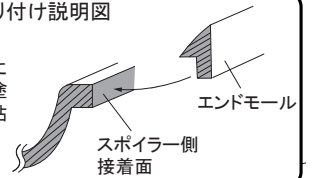


■リアスカート下端参考寸法



■エンドモールド取り付け説明図 作業内容: (5)

スポイラーの接着面にプライマー(別売)を塗布し、エンドモールドを貼り付けて下さい。



両面テープ

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はTOYOTA CENTURYにリアスカート用LEDを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

- ※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。
- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にして下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお勧め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
LED LAMP	LEDランプ(LED BGL3240) (固定用キャップボルト&ワッシャー&ナット付)	1
	LED アダプター	1

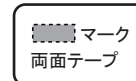
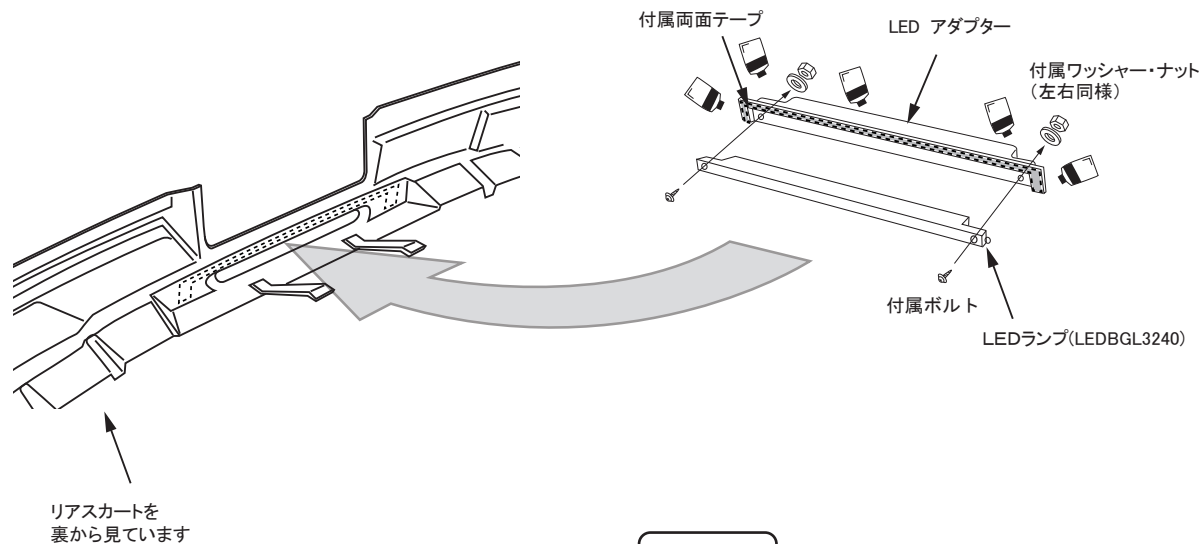
LED LAMP

【塗装前作業】

- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
- 2) 図を参考にリアスカートとのフィットングを確認し、LEDランプの接続に必要な配線作業をし、点灯確認及び照射角度の調整をして下さい。
- ※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行って下さい。

【塗装後作業】

- 4) LEDの接着面とリアスカート側の密着する部分の脱脂を充分に行ってください。
- 5) LEDランプをコーキングボンド等(別売)でリアスカートに接着して下さい。
- ※LEDランプは固定する前に必ず点灯確認を行って下さい。
- ※付属のLEDランプはバックフォグとして使用して下さい。
- ※LEDランプ装着車は車検時にスムーズングパネルが必要になりますので保管願います。
- ※付属のスムーズングパネル使用時はリアスカート側の接着部分の脱脂を充分に行ってコーキングボンド等(別売)を使用し取り付けして下さい。
- 6) LEDランプの接続に必要な配線作業を行って下さい。
- ※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行って下さい。
- 7) LEDランプが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。



※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。
- ※配線作業は必ず通電しない状態で行って下さい。(バッテリー端子を取り外す等、車両に適した方法をとって下さい。)

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はTOYOTA CENTURYにトランクスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

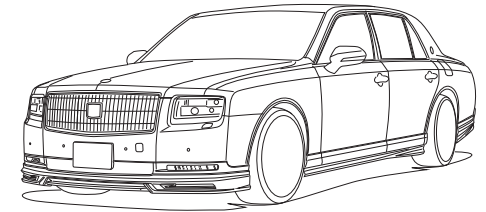
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
TRUNK SPOILER	トランクスポイラー本体	1
	ステンレスストリム	1



TRUNK SPOILER

【塗装前作業】

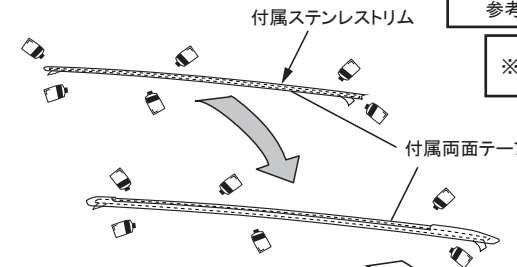
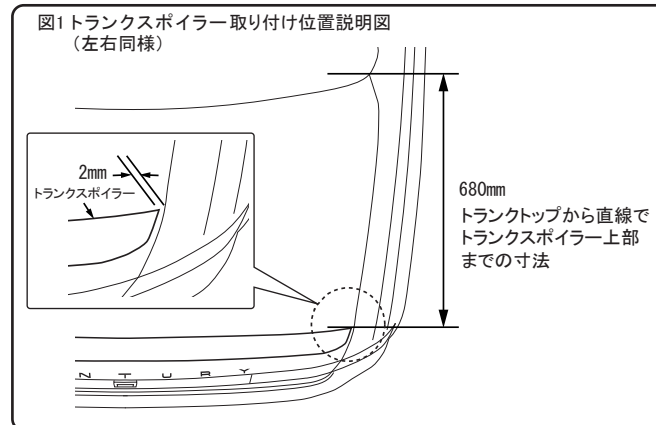
- 1) トランクスポイラーを車両の取り付け位置に仮合わせして下さい。
(両面テープはまだ使わないで下さい)
- 2) フィッティングを確認し、図1を参考にマスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

【塗装後作業】

- 4) ステンレスストリムの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行ってください。
 - 5) ステンレスストリムをトランクスポイラーに合わせて両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用して車両へ接着して下さい。
- ※両面テープの離型紙はスポイラーを装着する際、調整ができる様に全て剥がさず両端のみを剥がして下さい。
- 6) トランクスポイラーの接着面と車両側の密着する部分の脱脂を充分に行ってください。
 - 7) トランクスポイラーをマーキングした位置に合わせて両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用して車両へ接着して下さい。
- ※両面テープの離型紙はスポイラーを装着する際、調整ができる様に全て剥がさず両端のみを剥がして下さい。
- 8) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、確実に固定して下さい。
 - 9) トランクスポイラーが完全に接着するまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意

- ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
- ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



※数値に関しましては車両誤差や採寸方法によって変わりますので参考数値とお考えください

※接着部分に使用するボンドはシリコン系の物をお使い下さい。

